

令和元年 11 月 22 日

国立大学法人広島大学と READYFOR 株式会社との
寄附金獲得による教育・研究等の活性化を目的とした
クラウドファンディング業務提携開始について

本日、国立大学法人広島大学は READYFOR 株式会社との業務提携による、寄附金獲得による教育・研究等の活性化を目的としたクラウドファンディングプログラム「広島大学クラウドファンディング」を開始します。

第一弾として、下記 3 件のプロジェクトが公開となります。

「土石流の被害を防ぐ。広島ががら山実証実験プロジェクト、始動。」
(公開期間：11 月 22 日～1 月 16 日 目標額：300 万円)

「シュタイナー教育で発達障がい児をサポート。「らしさ」を伸ばす」
(公開期間：11 月 22 日～1 月 31 日 目標額：270 万円)

「日本初！広島大学と地域の特色をいかした地鶏プロジェクト」
(公開期間：11 月 22 日～1 月 31 日 目標額：200 万円)

本学は、クラウドファンディングを活用して寄附金を募り、教育・研究並びに社会貢献活動の更なる進展を地域社会全体で応援するための環境づくりを目指します。どうぞ皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。

<広島大学クラウドファンディングの HP アドレス、QR コード>

特設サイト <https://readyfor.jp/pp/hu>



【お問い合わせ先】

広島大学 総合戦略室 木本
TEL:082-424-7028
E-mail: u-strategy@office.hiroshima-u.ac.jp
READYFOR株式会社 PR室
E-mail: press@readyfor.jp

広島大学×READYFOR業務提携開始 3件のクラウドファンディングプロジェクト公開！

■プロジェクト紹介

(公開日：2019年11月22日(金)) 特設サイトURL：<https://readyfor.jp/pp/ku>



「土石流の被害を防ぐ。広島ががら山実証実験プロジェクト、始動。」

実行者：広島大学防災・減災研究センター長 土田 孝

目標金額：300万円 (All or Nothing 寄附型)

公開期間：11月22日～1月16日 23時

資金使途：ボーリング工事費用、観測機器設置費用

概要：土石流の発生のメカニズムを解明するために、ががら山に実験フィールドを整備し、地下水の水温・水圧の推移や、降雨時の地形の変化観測等の実証実験を行う。



URL：<https://readyfor.jp/projects/bousai-gagarayama>



「シュタイナー教育で発達障がい児をサポート。「らしさ」を伸ばす」

実行者：広島大学大学院文学研究科 応用哲学・古典学講座教授 衛藤 吉則

目標金額：270万円 (All or Nothing 寄附型)

公開期間：11月22日～1月31日 23時

資金使途：発達支援教育施設の駐車場整備費用

概要：発達支援教育施設の駐車スペースを確保整備することによって、保護者による送迎の負担を和らげ、施設を利用しやすい環境に整える。



URL：<https://readyfor.jp/projects/steinermontessoriacademy>



「日本初！広島大学と地域の特色をいかした地鶏プロジェクト」

実行者：広島大学大学院統合生命科学研究科研究員 竹之内 惇

目標金額：200万円 (All or Nothing 寄附型)

公開期間：11月22日～1月31日 23時

資金使途：培養液保存のための冷凍庫購入、飼料代、肉質検査費用

概要：日本固有のニワトリ品種である「日本鶏」保護の支援をし、その知識や素材力を活かし、大学初の新品種「広大鶏 一ひろだいでとり」の開発環境を整備する。



URL：<https://readyfor.jp/projects/hirodaidori>

